

平成29年度 天白区区政運営方針 取組実績

平成29年度天白区区政運営方針に掲げた事業・取組について、その達成状況を4段階で評価しました。平成30年度の事業・取組にこの結果を活かし、区民の皆さまとともに、ぬくもりとやすらぎ、そして魅力に満ちた、誰からも愛されるまちをめざして努力します。

◇達成状況

めざすまちの姿	A	B	C	D	計
1 安心して暮らせるまち	1	4	1	0	6
2 すこやかにいきいきと暮らせるまち	7	4	2	0	13
3 魅力に満ちた愛着のもてるまち	6	7	0	0	13
合 計	14	15	3	0	32

□■評価基準■□

- A・・・目標（計画）達成率100%
- B・・・目標（計画）達成率80%以上
- C・・・目標（計画）達成率50%以上
- D・・・目標（計画）達成率50%未満

※ 「3 魅力に満ちた愛着のもてるまち」については、評価不可能なものが1件ありました。

区政運営方針に対するご意見・ご提案をお寄せください。今後の区政運営に活かしてまいります。

天白区役所区政部企画経理室（区役所3階35番窓口）

〒468-8510 名古屋市天白区島田二丁目201番地 電話：052-807-3953 FAX：052-801-0826

メールアドレス：a8073951@tempaku.city.nagoya.lg.jp <http://www.city.nagoya.jp/tempaku/>

めざすまちの姿 ①安心して暮らせるまち

平成29年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
<p>1 災害対策区本部の強化（総務課、保健所）</p>	<p>評価A</p>
<p>◆職員防災研修等の実施 ◇区内防災関係公所(署)との連携強化 ◇土砂災害対策の検討 ◇医療救護所訓練の実施</p> <p>【目標】 避難所の現地確認を行った避難所担当職員の割合を100%にします。(平成28年度:92%)</p>	<p>・非常配備体制時の区本部事務、避難所派遣等についての研修を合計11回実施し、延べ237名が参加するとともに、「職員避難所担当制」に基づき、避難所の現地訪問を32回行い、56名が参加しました。避難所の現地確認を行った職員の割合は100%となりました。</p> <p>・区内公所防災担当者会議として、平常時・災害時の連携についての打合わせ等を合計14回行いました。</p> <p>・天白区内で土砂災害の危険性が予想されている箇所について、土砂災害危険箇所等防災パトロールを6月9日に実施しました。</p> <p>・久方中学校で医療救護所訓練(医師会主催)を連携して実施し、医師会関係者や地域住民など54名が参加しました。</p>
<p>2 地域防災力の強化（総務課・消防署・保健予防課・生涯学習センター）</p>	<p>評価B</p>
<p>◇地域の災害対策の支援 ◆避難所リーダー養成講座、防災・減災交流会の開催 ◇総合水防訓練、総合防災訓練の実施 ◇中学生向け防災学習の実施 ◇自効力向上の促進、自主防災リーダーの養成 ◇災害時の健康管理、食の備えについての健康教育の実施 ◇地域防災力に関わる講座の開催</p> <p>【目標】 避難所リーダー養成講座修了者数を600人にします。(平成28年度:532人)</p>	<p>・各学区の避難所リーダー等による企画や自主防災訓練等の中で、合計13回指定避難所開設・運営訓練が実施され、その支援等を行いました。</p> <p>・地域避難行動計画策定支援事業として、平針北学区と野並学区について、学区での打合せやまち歩きを通して、避難行動マップの策定を支援しました。(平針北学区8回、野並学区6回)</p> <p>・避難所リーダー養成講座を2回開催(7月15日、11月11日)し、訓練事例や被災地支援での教訓等を踏まえた避難所運営に係る講習及び避難所運営模擬体験を実施し、延べ123名が参加しました。避難所リーダー養成講座修了者数は594人となりました。また、避難所リーダーや防災担当者等が地域の情報交換等を行うことを目的とした防災・減災交流会を1月20日に実施し、68名が参加しました。</p> <p>・災害時に地域での役割が期待される中学生に対し、中学生向け防災学習を2校で実施しました。(南天白中学校(教員対象 9月14日 約15名、生徒対象 9月22日 約81名)、久方中学校(生徒対象 3月8日 約200名))</p> <p>・保健所内で開催した子育て支援事業や介護予防事業、各学区で開催したサロン等で、災害に関する健康教育を実施しました。</p> <p>・「来るかもしれないその時のために」と題しての連続5回の講座を開催しました。(参加者12名)</p>
<p>3 地域の自主防犯活動の推進（地域力推進室）</p>	<p>評価B</p>
<p>◆犯罪発生状況に応じた防犯対策の実施 ◆特殊詐欺防止対策の実施 ◆住宅対象侵入盗防止対策の実施 ◆青色防犯パトロールの活動の強化</p> <p>【目標】 特殊詐欺・住宅対象侵入盗の被害件数の減少を目指します。(平成28年:特殊詐欺30件 住宅対象侵入盗74件)</p>	<p>平成29年中の特殊詐欺発生件数は、10件で前年に比べて20件(-66.7%)減少し、被害額も1431万円と前年に比べて3044万円(前年比-68.0%)減少しましたが、住宅対象侵入盗発生件数は98件と前年に比べ24件(前年比32.4%)増加しました。</p> <p>・地域団体と連携して、年間を通じて計38回のキャンペーンを実施しました。</p> <p>・空き巣被害防止キャンペーンを山根学区の協力を得て実施しました。</p> <p>・街歩き防犯パトロール講習会を開催し、住宅対象侵入盗対策について実地で学びました。(原学区22名、植田北学区18名参加)</p> <p>・銀行や駅のATM利用者等に対して被害防止啓発を16学区で実施しました。</p> <p>・年末に青色防犯パトロール出発式を区役所講堂で行いました。(参加者200名)</p>

平成29年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
4 交通安全啓発活動の推進（地域力推進室）	評価B
<p>◆高齢者に対する交通安全啓発 ◆高校生に対する自転車利用マナーの向上呼び掛け ◆ヒヤリマップの検証及び作成 ◆新入学児童に対する反射材キーホルダーの配付</p> <p>【目標】 人身事故発生件数の減少・交通事故死亡者数0を目指します。 (平成28年:人身事故715件 交通事故死亡者4人) ※平成29年度天白区区政運営方針掲載目標を変更しています。</p>	<p>平成29年中の人身事故発生件数は648件と平成28年中の715件と比べて67件減少し、交通事故死亡者数についても1名と平成28年中の4名に比べて3名減少しました。</p> <p>・7学区のふれあい給食に出向いて交通安全や反射材着用の重要性について講話を行い、反射材を配布しました。対象人数:延べ330名。</p> <p>・5、11月の自転車安全利用促進強調月間中、区内の地下鉄駅と全ての高校で啓発品を配布し、自転車の適正利用を呼びかけました。(9学区からの参加者述べ88名を含む176名で実施)</p> <p>・自転車安全利用促進を目的として、老人クラブ等の協力を得て区独自の広報ポスターを作成する等、自転車用ヘルメット等の普及啓発を実施しました。</p> <p>・植田学区、八事東学区において、地域・警察・行政と協力して現地調査等を行い、新たなヒヤリマップを作成、配布をしました。また、現地調査結果をもとに改善策の検討も行いました。</p>
5 適切な管理がされていない空家等対策の推進（地域力推進室）	評価B
<p>◆空家等対策の実施</p> <p>【目標】 特定空家等の解消を目指します。 (平成28年度:1件)</p>	<p>・特定空家について、関係機関(土木事務所、環境事業所、消防署、保健所、市民経済局地域振興課)と連携して、堆積物の撤去指導を行い、不衛生な状況が改善されました。(平成29年度特定空家:1件)</p> <p>・適切な管理がされていない空家等への指導を41回行いました。</p>
6 食の安全・安心（生活環境課）	評価C
<p>◆区民への食の安全・安心啓発事業 ◆消費者や事業者との情報・意見交換会の開催 ◆食品関連施設に対する監視指導の実施</p> <p>【目標】 区内での食中毒事件を発生させません。</p>	<p>・年間を通して、市民、食品関連業者に対して、各種講習会等を39回、延べ1,042人に実施して、食の安全・安心の確保に努めました。</p> <p>・食品関連施設への監視指導2,452件実施しました。</p> <p>・区内飲食店営業施設で、1件(患者36人)の食中毒事件が発生したため、営業禁止処分、マスコミ公表を行い被害拡大防止を行いました。</p>

めざすまちの姿 ②すこやかにいきいきと暮らせるまち

平成29年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
<p>1 妊娠期からの子育て支援（保健予防課・民生子ども課）</p>	<p>評価B</p>
<p>◇母子健康手帳発行時の妊婦面接の実施 ◇妊娠期からの子育て支援講座の開催 ◇区内産科医療機関との周産期連携事業 ◆新生児・乳児時期からの育児支援 ◇妊産婦及び乳幼児の食育支援の推進 ◆すくすく訪問（赤ちゃん訪問）の実施 ◇すくすくサロン（子育てサロン）の実施 ◇親支援のためのグループミーティング ◇育児不安や困難感を抱えやすい保護者への支援 ◇ブックスタート事業の開催 ◇歯と口の1日健康センターの開催</p> <p>【目標】 ・新生児・乳児時期の訪問指導を100%実施します。 （平成28年度：97.9%） ・すくすく訪問（赤ちゃん訪問）を100%実施します。 （平成28年度：94.5%）</p>	<p>・母子健康手帳発行時に妊婦面接を実施しました。（1,595件）</p> <p>・妊娠期からの子育て支援講座を24回開催し、延べ353人の方が参加しました。</p> <p>・区内の産科医療機関とのハイリスク妊婦・褥婦支援担当者会議を開催し、連携を深めました。</p> <p>・新生児・乳児期からの育児支援として、保健指導、3～4か月健診までの訪問指導を行いました。（訪問件数1,487件、98.9%）</p> <p>・離乳食教室、離乳食幼児食相談、幼児食講習会、プレマクッキングを実施し、延べ183人の方が参加しました。</p> <p>・地域の主任児童委員等が全学区内の第1子誕生のご家庭を概ね3ヶ月後に訪問し、子育て情報冊子の配付や、すくすくサロンの情報提供等を行い、子育てを支援しました。また、区内に転入された第1子誕生のご家庭にも、転入後、できるだけ速やかな訪問に努めています。里帰りなどで不在のため、直接お会いできたのは約93.8%でした。</p> <p>・主任児童委員が中心となり、概ね0歳から3歳までの乳幼児を持つ親子の身近な地域での子育て仲間づくりの場となるように、手遊びや保健師の育児相談など、工夫をこらし、全学区ですくすくサロンを開催しました。</p> <p>・育児困難感を持つ保護者への子育て教室、多胎児の交流会、発達障害児の交流会、ダウン症児の保護者の交流会、発達障害児講演会及びダウン症児講演会を実施し、育児不安や困難感を抱えやすい保護者を支援しました。</p> <p>・ブックスタート事業として、3か月児健康診査の機会に、読み聞かせの実演を行うほか1,486冊の絵本をプレゼントしました。</p> <p>・歯と口の1日健康センターを開催し、590人の方が参加しました。</p>
<p>2 関係機関等の連携による子育て支援（民生子ども課・社会福祉協議会）</p>	<p>評価C</p>
<p>◆子どもに対する地域の取組み支援 ◇子育て支援者交流会の開催 ◇天白おやこ子育て広場を通じた交流の場づくり ◇子育て支援情報の提供 ◇天白区子ども・子育てお役立ち便利帳の発行 ◇親支援講座や子育てサロンの開催</p> <p>【目標】 地域で取組まれている小学生向けの学習支援の卒業生を、中学生向けの学習支援に100%つなげます。</p>	<p>・2学区（原・平針南）で実施している学習サポート事業を受講した2名が卒業し、そのうち1名を継続して学習の場につなぐことができました。（延べ参加児童260名）</p> <p>・地域で子どもに関係する活動をしている団体、支援者等が参加して、「子育て支援者交流会」を実施し、関係者間の交流を促進し、意見交換、連携強化に取り組みました。</p> <p>・「天白おやこ子育て広場」を実施して、子育て中の親子が広く子育て情報を収集するとともに、地域で仲間づくりができる交流の場を設定しました。</p> <p>・天白区子ども・子育てお役立ち便利帳改訂版を作成し、3月下旬から配布を開始しました。保育所と幼稚園に関する情報ははじめとして子育てに関する必要な情報を網羅して、3,000部作成しました。区役所窓口で配布するほか、赤ちゃん訪問の際や、各種講座等で、子育て世帯の方に配布します。</p> <p>・エリア支援保育所と連携し、区役所で保育所等への入所説明会を実施しました。（51世帯、136人）</p>

平成29年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
3 児童虐待の防止（民生子ども課・保健予防課）	評価A
<p>◆なごやこどもサポート天白区代表者会議等の開催 ◆オレンジリボンキャンペーンの啓発 ◆子育てに悩む親向け講座の充実 ◆子育て講演会の開催 ◆親支援のためのグループミーティング ◆育児不安や困難感を抱えやすい保護者への支</p> <p>【目標】 児童虐待による重大な被害の根絶を目指します。</p>	<p>・5月と11月の児童虐待防止推進月間(オレンジリボンキャンペーン)にあわせて、子育てに悩む親向けの講座として、「コモンセンス・ペアレンティング講座」、「スター・ペアレンティング講座」及び「子育て講演会」を実施して、養育支援に取り組みました。また、2月に新たに「スター・ペアレンティング講座」を実施しました。</p> <p>・以上の取り組みにより、子育て中の保護者の不安をやわらげ、児童虐待による重大な被害の発生を防ぐことができました。</p>
4 青少年健全育成事業の推進（地域力推進室）	評価B
<p>◇青少年育成区民大会の実施 ◆青少年すこやか標語・ポスターの募集、展示 ◇青少年健全育成キャンペーン事業の実施 ◇青少年を対象とした啓発活動</p> <p>【目標】 青少年すこやか標語・ポスターの応募点数を増加させます。 (平成28年度:ポスター93点、標語891点(子ども部門860点、一般部門31点))</p>	<p>・青少年すこやか標語・ポスターを募集し、区役所(講堂、1F市民課・保険年金課ロビー)、生涯学習センター、文化小劇場、図書館にて作品を展示しました。今年度の応募総数は828点と前年度の984点には及ばなかったものの、一般部門の応募数が83点(前年度31点)と倍増しました。</p> <p>・2月21日の青少年区民大会において、2学区の特色ある青少年健全育成活動の報告と、天白警察署の協力を得て青少年に忍びよる犯罪についての講演会を開催しました。</p> <p>・植田東学区・大坪学区と連携し、深夜帯の青少年への声かけ等の店舗への依頼や街頭啓発活動を実施しました。</p> <p>・御幸山中学・若宮商業高にて、夏休み直前の生徒にインターネットを介した犯罪事例を周知・注意喚起するキャンペーンを部会員等と実施しました。また、区内全中学生に注意喚起のチラシを配布しました。</p>
5 障害者地域自立支援活動の推進（福祉課・保健予防課・社会福祉協議会）	評価A
<p>◆障害に関連したテーマの啓発行事等の開催 ◆障害者の表現・制作活動の支援 ◇障害者差別の解消 ◇障害者虐待の防止</p> <p>【目標】 障害に関連した啓発行事等を年4回以上開催します。 (平成28年度:3回)</p>	<p>「障害に関連した啓発行事等を年4回以上開催します」という目標については、開催回数が6回(「福祉と映画の集い」(11月)、障害者福祉に関する研修会(8月・9月・1月・2月)及び「顔の見えるアート展てんぱく2017」(9月))となり、目標を達成することができました。</p> <p>・「福祉と映画の集い」では、広く区民に対して障害者福祉の啓発活動を行いました。入場者数は267名でした。</p> <p>・「障害のある方が制作したアート作品の展覧会「顔のみえるアート展てんぱく」を名古屋市寿荘で4日間にわたり開催し、入場者数は452名でした。また、区役所や区内商業施設においても出展作品を展示しました。</p> <p>・精神疾患に関する研修会、暮らしのサポートに関する研修会、防災に関する研修会、障害者差別に関する研修会を開催し、それぞれ49名、42名、33名、212名の方に参加していただきました。</p> <p>・区役所窓口での相談受け及び相談があった場合に名古屋市障害者差別相談支援センターと連携できるよう努めました。</p> <p>・障害者虐待相談支援センターや健康福祉局障害支援課等関係機関と連携しながら障害者虐待の防止にかかる対応を行いました。</p>

平成29年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
6 障害者の就労の支援（福祉課・社会福祉協議会）	評価A
<p>◆授産製品の販売活動の推進 ◇授産製品の活用とPR活動</p> <p>【目標】 移動販売車「マーガレット号」による出張販売を年20回以上行います。 (平成28年度:19回)</p>	<p>・区役所1階「てんぱく情報ひろば」にて、「マーガレットマルシェ」の愛称で授産製品の販売支援を継続的に行いました。販売実績は3事業所、売上計6,258,277円、前年比約7%増(前年度5,862,390円)。平成29年度売上実績で16区中1位でした。</p> <p>・障害者自立支援連絡協議会が呼びかけを行い、天白区内の障害福祉事業所が参加して、授産製品の移動販売(出張マーガレットマルシェ)を実施しました。(26回)</p> <p>・高齢者緊急時連絡用マグネットシート等の啓発物品や区役所で使用する物品(厚生会を含む)について、授産製品を積極的に優先調達しました。</p> <p>・区政推進会議や民児協等の会議において、授産製品活用の働きかけを行いました。</p> <p>・授産製品を積極的に購入するよう区職員に対しても協力を依頼しました。</p> <p>・出張マーガレットマルシェの記者クラブ発表の際に、販売カタログ『天白区の「福」トコロ』を記者クラブに配布しました。</p>
7 高齢者が地域で安心して暮らすための支援（福祉課・保健予防課・社会福祉協議会・東部いきいき支援センター・西部いきいき支援センター）	評価A
<p>◇天白区地域包括ケアシステムの構築を推進 ◇在宅医療と介護の連携 ◇「わたしの応援ノート」を活用した自助の土壌づくり</p> <p>◆民生委員と専門職との連携 ◇介護フェスタの開催 ◇ひとり暮らし高齢者等の孤立防止支援</p> <p>【目標】 民生委員と専門職をつなぐ「つなぎシート」による連携を200件以上とします。(平成28年度:181件)</p>	<p>・介護状態等になっても可能な限り住み慣れた地域や自宅で生活を維持することができるよう、支援やサービスの提供体制を構築するため、医師会や保健所はじめ、地域の医療や介護等の関係者と連携を強化し、地域包括ケアを推進するための施策を実施し、その取り組みを区民に周知する展示コーナーを区役所福祉課事務所の一角に設けました。(12/4～1/26)</p> <p>・適切なサービスにつながない高齢者の見守り支援等を行うため、多職種による地域支援ネットワークを構築しました。(18人)</p> <p>・地域から孤立しがちなひとり暮らし高齢者や75歳以上の高齢者のみ世帯を訪問した際に、緊急時連絡用のマグネットシート(かぼっちシート)の配布をするよう、民生委員に依頼しました。(3,280枚)</p> <p>・見守り協力事業者や関係公署と「見守り連携会議」を開催しました。(8/16、9機関)</p> <p>・地域課題の把握や対応策の検討などネットワーク強化のため、高齢化率の高い重点地域を選定し、地域住民・いきいき支援センター・社協・保健所・福祉課などが連携し、必要な社会資源やサービスづくりを目指すための小地域ケア会議を実施しました。(6学区、延べ6回)</p> <p>・在宅医療・介護連携支援センターと連携し、区内の病院・診療所職員、介護職等による天白区在宅医療・介護連携会議(天白区地域包括ケア推進会議の部会化を予定)や、多職種連携研修会、在宅医療・介護の普及・啓発事業(学習会など)を実施しました。 (第1回 連携会議 4/27 区内15医療・福祉等関係機関 34人参加、第2回 連携会議 1/25 35人参加、多職種連携研修会(区内医療・福祉関係者対象)6/24 50人参加、11/16 89人参加、市民学習会 7/13高坂学区 63人参加、9/29平針北学区60人参加、10/4表山学区32人参加、10/25大坪学区59人参加)</p> <p>・高齢期を迎えるにあたり、困りごとが生じる前に準備した方がよい点などをまとめた「わたしの応援ノート」を活用し、高齢者自らが今からできることを考える土壌づくりのため、地域で周知を行いました。(727人)</p> <p>・区独自の「つなぎシート」で情報を共有し、民生委員とケアマネの連携を図りました。(205件)</p> <p>・新たに天白保健所も会場に追加し、在宅医療・介護連携支援センターを実行委員に加えしました。 (12/1、2)参加者数960人(1日目来場者:266人、2日目来場者:397人、2日目スタッフ297人)</p>

平成29年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
<p>8 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進（福祉課・保健予防課・社会福祉協議会・東部いきいき支援センター・西部いきいき支援センター）</p>	<p>評価A</p>
<p>◆認知症高齢者支援事業の実施 ◇天白区版認知症ケアパスの普及・啓発 ◇高齢者の権利擁護の支援 ◇認知症講演会等の実施</p> <p>【目標】 認知症カフェを新たに2か所以上開設します。（平成28年度：10か所）</p>	<p>・「認知症カフェ」の設置を支援しました（13か所 内⑨新設3か所：天白・植田・山根学区） ・認知症カフェの交流会を実施しました（11カフェ17名） ・家族サロンを実施しました（26回、延べ262名） ・認知症サポーター養成講座を開催しました（38回、延べ1,205名） ・区役所職員を対象に認知症サポーター養成講座を開催しました（2回、31名） ・はいかい高齢者おかえり支援サポーターの登録者数が758名となりました。 ・認知症サポーターフォローアップ講座を開催しました（2/3：80名） ・はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練を実施しました。 【通常編】（天白学区11/21:40名、植田学区3/3:15名） 【災害時編】（表山学区9/3:10名、しまだ学区10/29:約200名）</p> <p>・認知症の早期発見のため、要介護者の状況に応じた適切なサービスの流れ等が記載された「天白区版認知症ケアパス」を関係機関（区内40か所）に配架し、窓口相談時に活用しました。（40件）</p> <p>・認知症になっても安心して暮らせる天白区をめざす「天白区認知症安心キャラクター」の名称について、投票により決定し、介護フェスタで発表しました。</p> <p>・成年後見制度の利用相談に対応しました。（9件）</p>
<p>9 高齢者の生きがいづくりと介護予防事業の推進（福祉課・保健予防課・社会福祉協議会・東部いきいき支援センター・西部いきいき支援センター）</p>	<p>評価A</p>
<p>◇高齢者の生きがいづくり ◇健康づくり（介護予防）の推進 ◇地域支えあい事業の推進 ◇てんぱくヘルスカレッジの開催 ◆てんぱく健康づくり隊の育成 ◇高齢者の健康に関する講座（生き生きシルバーライフ）の開催</p> <p>【目標】 「てんぱく健康づくり隊」の登録者数15人以上を目指します。</p>	<p>・なごやかクラブ天白の各単位クラブ内で行われている友愛訪問活動において、高齢者の孤立を防止し、介護予防につながる多様な通いの場となるようサロンの運営を支援しました。（5か所） ・なごやかクラブ天白（老人クラブ）活動を福祉課内の掲示板でPRし、会員の増強に努めました。</p> <p>・介護予防の周知のため、いきいき教室（てんぱくヘルスカレッジ）を74回開催し、延べ3,120人が参加しました。また、自立支援に役立つアドバイスを行うため、保健所の専門職が地域の集いの場に174回参加し、延べ4,781人に対して講話等を行いました。 ・住民主体の通いの場（サロン等）で健康づくり活動を行う際に、活動内容に沿った講師を紹介することで、区民の主体的な健康づくりをサポートしました。（2件） ・地域の健康課題などの情報を共有するため、学区別担当者会議（保健所・いきいき支援センター・社協）を実施しました。（7回）</p> <p>・多様な通いの場として、地域におけるふれあい・いきいきサロンの運営を支援しました（高齢者型：26か所、共生型：25か所） ・地域住民の互助による、高齢者のちょっとした困りごとを支援するしくみへの取り組みを支援し、新たに平針北学区でこの取り組みを開始しました。（6学区実施）</p> <p>・身近な場所で誰でも気軽に健康づくりができるよう、地域における高齢者の健康づくり活動を推進する「てんぱく健康づくり隊」の育成を図るため、勉強会や会議を開催しました。（登録者数：18人）</p>

平成29年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
10 「てんてんプラン2014」（第3次地域福祉活動計画）の推進（社会福祉協議会）	評価B
<p>◆地域福祉活動の活性化 ◇ネットワークづくり ◇福祉環境づくり</p> <p>【目標】 サロンを新たに5カ所以上開設します。(平成28年度末:82カ所)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・相生学区「相あいプラン」の各事業の実施と、「人材等情報登録バンクづくり」への支援を行いました。 ・見守り活動を進めるための、ささえあいマップづくりを実施したエリアが35に増えました。(昨年度末12エリア) ・新たに4カ所のサロンが開設されました。 ・ボランティア & 福祉施設交流会を開催し、地域におけるつながりづくりのきっかけとなる場を作りました。 ・ボランティア展を2回開催、ボランティア講座の参加者22名。講座参加者には実活動につなげるよう今後もフォローを行っていきます。
11 健康づくり活動の推進（保健予防課）	評価C
<p>◆健康づくりセミナーの開催 ◇ロコモティブシンドローム予防教室の開催 ◇女性講座の開催 ◇ふれあい健康づくり事業の開催 ◇てんぱくヘルスカレッジの開催 ◇てんぱく健康づくり隊の育成</p> <p>【目標】 健康づくりセミナーにおいて300人以上の参加を目指します。(平成28年度:258人)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・天白文化小劇場で開催した健康づくりセミナーでは、雨の降る中、160人が来場しました。目標(300名)の半分強(160名)の来場者でしたが、来場者の9割以上の方が「満足できた・ほぼ満足できた」と回答されたほか、「健康づくりのきっかけとなった」と回答された方が8割を超えました。 ・ロコモティブシンドローム予防教室を開催しました。 (10月3日・10月17日、18組参加 ※対象が0歳児の保護者であったため、親子での参加) (2月13日・2月16日、15名参加 ※対象は20～70歳の方) ・乳がん自己触診法の体験と産婦人科医による講演を実施しました。(2回開催、19名参加) ・ふれあい健康づくり事業は、衆議院議員選挙の関係で中止となりました。 ・介護予防の周知のため、いきいき教室(てんぱくヘルスカレッジ)を74回開催し、延べ3,120人が参加しました。また、自立支援に役立つアドバイスを行うため、保健所の専門職が地域の集いの場に174回参加し、延べ4,781人に対して講話等を行いました。 ・身近な場所で誰でも気軽に健康づくりができるよう、地域における高齢者の健康づくり活動を推進する「てんぱく健康づくり隊」の育成を図るため、
12 生涯学習の振興（生涯学習センター）	評価B
<p>◇天白の歴史・文化・自然に関する魅力ある講座の開催 ◇高齢者の健康に関する講座(生き生きシルバーライフ)の開催 ◇地域防災力に関わる講座の開催 ◆天白テニユア(天白終身講師制度)による講座の開催 ◇生涯学習センターまつり</p> <p>【目標】 天白テニユア講師による講座を年間10回以上開催します。(平成28年度:8回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「タイムトラベル天白」、「水環境から考える天白川の自然」、「伝えよう天白の街道の歴史『遺跡の魅力再発見』」、「歌舞伎入門(東海学園大学共催)の講座を開催し、延べ163名の方が受講しました。 ・生き生きシルバーライフ講座を開催し、健康づくりを継続していく良い契機とすることができました。(参加者36名) ・「来るかもしれないその時のために 防災意識を高め家庭・地域の防災を見直す」講座を開催し、12名の方が受講しました。 ・天白テニユア主催の講座の開催を支援しました。(延べ9回、166名参加)

平成29年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
13 高坂学区地域コミュニティ活性化プロジェクト (地域力推進室)	評価A
<p>◇コミュニティ活性化に向けた検討会議の実施 ◆地域課題解決の取り組みの実施</p> <p>【目標】 交流スペースにおいて、高齢者向けのサロンを月1回以上開催します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高坂学区地域コミュニティ活性化プロジェクト検討会を1回、検討会打ち合わせを2回、高坂つながるフォーラムを12回実施しました。 ・改修した市営住宅の入居者に対して地域に溶け込めるようフォローアップを行いました。 ・市営住宅に開設した交流スペースを拠点に、高齢者を中心としたサロンや相談・見守り活動を毎月実施しました。 ・高坂学区の魅力を紹介する「高坂いいとこマップ」作りを行いました。

めざすまちの姿 ③魅力に満ちた愛着のもてるまち

平成29年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
<p>1 町を美しくする運動の推進（地域力推進室）</p>	<p>評価B</p>
<p>◆町を美しくする運動の実施 ◇学区開催の町美運動への支援</p> <p>【目標】 空地をきれいにする運動の適正管理率において85%を目指します。（平成28年度：174筆中143筆が適正管理達成、適正管理率82%）</p>	<p>・クリーンキャンペーンは例年どおり多くの区民の皆様のご協力をいただき実施することができました。また、原学区において「天白区クリーンウォーキング2017」を実施し、地域住民の他、区内大学や企業等からも多くの参加協力を得て清掃活動を行いました。</p> <p>・空地をきれいにする運動では約82%（102筆の内、84筆）の空地が適正管理となりました。</p> <p>・地域の方と一緒に、各種の町美運動を実施することができました。</p>
<p>2 ペットと暮らすきれいなまちづくり活動（生活環境課）</p>	<p>評価A</p>
<p>◆ペットのマナー良し隊キャンペーンの実施 ◇猫の飼主への啓発 ◇なごやかキャット事業の推進 ◇犬猫の迷惑防止対策</p> <p>【目標】 地域の皆様と協力して、キャンペーンを5学区以上で実施します。（平成28年度：5学区）</p>	<p>・ペットのマナー良し隊キャンペーンを保健環境委員会と協働して5学区で実施し、犬のフン放置防止等適正飼養の啓発を行いました。</p> <p>・なごやかキャットサポーターは、平成29年度に10人増え、登録者48人となりました。</p>
<p>3 環境教育・環境学習（地域力推進室・南東部公害対策担当・環境事業所）</p>	<p>評価B</p>
<p>◆環境保全講習会の実施 ◇環境教室の実施 ◇区民まつりでの啓発 ◆水辺の生き物観察教室の開催</p> <p>【目標】 環境保全講習会及び水辺の生き物観察教室において、より多くの参加者が満足することを目指します。（平成28年度環境保全講習会満足度：98%）</p>	<p>・環境保全講習会や水辺の生き物観察教室において、参加者へのアンケート調査の結果、98%の参加者の方から「役に立った」等の回答をいただき、昨年度と同様に多くの参加者の方に満足していただくことができました。</p> <p>・環境デー地域イベントとして環境教室を開催し、150名の方に参加いただき、ごみの分別について意識啓発を行いました。</p>

平成29年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
4 地産地消（「農」のある暮らし）の推進（総務課（農政））	評価A
<p>◆区内朝市・直売所を巡る「地産地消スタンプラリー」の実施 ◇農産物品評会の実施 ◇農業まつりの実施 ◇天白農政通信 ◇区役所敷地内での地元農産物の栽培、展示</p> <p>【目標】 地産地消スタンプラリーの応募者数を200人以上とします。 (平成28年度:167人)</p>	<p>・「地産地消スタンプラリー」を実施して、地産地消を推進しました。応募者数は210名で、目標の105%となりました。</p> <p>・「農産物品評会」では、区内在住農家の優秀な農産物を顕彰することによって農家の生産意欲の向上を図り、同時開催した「農業まつり」では、新鮮朝市によって区民に天白の農の豊かさをお楽しみいただきました。農産物品評会の出品点数368点となりました。</p> <p>・農に関する事業を掲載したチラシを発行して、情報を発信しました。(年4回、各200部発行)</p> <p>・春から夏にかけて「くりあじかぼちゃ」を、秋から冬にかけて「八事五寸にんじん」を栽培し、成長の過程を来庁者にご覧いただき、収穫物を市及び区品評会に参考出展しました。</p>
5 天白の魅力発信（自然・歴史）（地域力推進室・総務課・企画経理室・生涯学習センター）	評価B
<p>◆「自然観察会・自然体験会」の実施（「天白・もりのフォーラム」との協働事業） ◆史跡散策ウォーキング・史跡散策ガイドの実施（「天白ガイドボランティア歴遊会」との協働事業） ◇歴史的・文化的史跡等の発信、発掘を行う民間活力への支援 ◇天白区にまつわる古写真活用事業 ◇天白の歴史・文化・自然に関する魅力ある講座の開催</p> <p>【目標】 事業の参加者アンケートでの満足度を高めます。 （「よかった」と回答した方の割合 平成28年度:自然観察会・自然体験会95% 史跡散策ウォーキング94%）</p>	<p>・「天白・もりのフォーラム」との協働事業として、天白・自然とふれあい隊！（自然観察会・自然体験会）を実施し、243人にご参加いただきました。参加者アンケートのうち、参加してよかったと回答した方の割合は93%でした。</p> <p>・「天白ガイドボランティア歴遊会」との協働事業として、史跡散策ウォーキングを春・秋の2回実施し38人の参加がありました。参加者アンケートのうち、参加してよかったと回答した方の割合は95%でした。</p> <p>・選定事業者が歴友会や名城大学地域研究会MOTTと連携して、「天白区から発信するニューツーリズム！！」のツアーを4コース実施しました。天白区をターゲットにツアーを組んだことにより、天白区の歴史的・文化的史跡等を訪問し、天白区の魅力の発見、愛着心の醸成を図ることができました。全ツアー参加者83名中、天白区外からの参加者が78名おり、区民以外の方に対しても、天白区を知るきっかけ作りができました。</p> <p>・庁舎内にテーマ別の写真パネルを掲示するなど、区制40周年の際に収集した古写真を活用して、区民の方に昔の天白区を感じていただきました。</p> <p>・「タイムトラベル天白」、「水環境から考える天白川の自然」、「伝えよう天白の街道の歴史『遺跡の魅力再発見』」の講座を開催し、延べ78名の方が受講しました。</p>

平成29年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
6 文化・スポーツの推進（地域力推進室・図書館）	評価A
<p>◆子ども向け運動教室の開催 ◆スポーツ大会の開催 ◆てんぱく親子スポーツフェスタの実施 ◇第5回てんぱく音楽祭の開催 ◇天白区華道展・美術展の開催 ◇天白図書館開館40周年記念事業 ◇ブックスタート事業の開催</p> <p>【目標】 「スポーツ活動が盛んである」と感じている区民の割合を高めます。 (区民アンケート結果 平成28年度:40.8%)</p>	<p>・5月に華道展(出瓶数49杯)、10月には華道展(出瓶数41杯)及び美術展(来場者数570名、出品数167点)を開催しました。なお、10月の華道展では区民出瓶企画として生け花教室を実施し3名の参加がありました。</p> <p>・1月にてんぱく音楽祭を区内高校生、一般団体(公募)及び天白区に縁のある音楽家の出演、名古屋芸術大学との協働により2日間わたり開催しました。</p> <p>・区内小学生に多様なスポーツ種目を体験してもらい、てんぱく親子スポーツフェスタを12月に開催し、延べ692名の親子に参加いただきました。</p> <p>・区内においてソフトボール、バドミントン、グラウンド・ゴルフ、レク・インディアカ、女性レク・バレーなどのスポーツ大会を開催・支援しました。(17大会、総参加数(個人1,290名、チーム81チーム))</p> <p>・平成29年度天白区区民アンケートにおいて、「スポーツ活動が盛んである」と感じている区民の割合は、<u>45.2%</u>(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合の合計)となり、平成28年度の40.8%より割合を高めることができました。</p> <p>・大人向け講演会により、税金や天白の歴史等について学ぶとともに、関連書籍の閲覧・貸出により、図書館利用の促進につながりました。おはなしボランティアの方々の紹介展示により、おはなし会参加者を含め利用者全体に、図書館を支えているボランティアさんについて知り、身近に感じていただく機会となりました。40年前のリクエストを集めた展示では、図書館には古い本を保存する機能があることや、予約で、他の図書館から取り寄せて、天白図書館で借りる機能があることを、実際に示すことができました。また、クイズ参加により、普段は説明することのない天白図書館のヒミツを知っていただいたり、エピソード募集により、利用者の方々の図書館に関する記憶を知ることができ、職員・スタッフと利用者との交流の機会ともなりました。さらに、天白図書館テーマソングを広く聴いていただくことができました。</p>
7 町内会加入促進への支援（地域力推進室）	評価B
<p>◆転入者への情報提供 ◆町内会加入促進への支援 ◆新築マンション等への加入支援</p> <p>【目標】 町内会加入率を向上させます。 (平成28年度:町内会加入率 58.5%)</p>	<p>・転入手続きの来庁者に対して町内会活動や転入手続きの案内資料を配布を行ったところ、かぼっちポスト等を通じて、23件の加入申込を受け付けました。</p> <p>・外部講師を招いてコミュニティ活性化に関する学区交流会を開催し、町内会加入促進について先進事例等を紹介しました。</p> <p>・住宅都市局の建築確認情報をもとにした新築共同住宅の情報を各町内会長へ提供することで、入居者に町内会加入の案内ができました。</p> <p>【町内会加入率】 57.0%(平成30年4月1日時点)(暫定値)</p>

平成29年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
8 地域活動・市民活動への支援（地域力推進室）	評価A
<p>◆区民まつり「まつり天白2017」の開催 ◆市民活動団体との連携 ◆「天白区を住みよくなる会」の活動支援</p> <p>【目標】 「地域活動・市民活動が盛んである」と感じている区民の割合を高めます。（区民アンケート結果 平成28年度：45.9%）</p>	<p>・市民活動団体との協働でイベントを実施し、幅広い年代の方にご参加いただきました。</p> <p>・「天白区を住みよくなる会」の事務局として、行政に対する要望行動、中川村との交流事業部会の活動に関する支援を行い、区民アンケートで「地域活動・市民活動が盛んである」と感じている区民の割合を高めることを目指しました。</p> <p>【「地域活動・市民活動が盛んである」と感じている区民の割合】 平成29年度 48.5%</p>
9 区民に信頼される区役所づくり（総務課・保健所・市民課・保険年金課・企画経理室）	評価B
<p>◆来庁者の満足度の向上 ◆窓口混雑への対応 ◆留学生ワンストップ窓口の設置 ◇区政運営方針の策定と進行管理 ◇区の将来ビジョンの策定 ◇区独自財源の確保</p> <p>【目標】 窓口アンケートにおける「満足度」100%を目指します。（平成28年度：96.9%）</p>	<p>・他都市事例研究職員派遣研修として、11月に世田谷区を訪問し、環境負荷の低減への取り組み等、今後の区政運営に活用できないか検討を行いました。</p> <p>・外部講師によるLGBT研修を実施し、15人が受講しました。研修を受講することにより、セクシャルマイノリティについての理解を深め、区役所等における設備面での課題や意識の仕方を再確認するとともに、研修を活かした接遇の向上に努めました。</p> <p>・保健所2階健診フロアの待合いロビーを明るく清潔感のある空間に改装しました。</p> <p>・1年を通してフロアサービス員が記載案内等をするにより、お客様の証明や届出などに関する所要時間を短縮しました。</p> <p>・天白区ウェブサイト混雑予想スケジュールを通年で掲載するとともに、混雑時にはフェイスブックで混雑状況をお知らせして、混雑緩和の協力を呼びかけました。</p> <p>・待ち時間が1時間を超えるなど窓口が混雑したときに、その混雑状況やおおよその待ち時間を掲示してお客様にご案内しました。</p> <p>・2月から証明専用窓口で申請書記入後に直接受け付ける方式に変更したことで、お客様の受付待ち時間を短縮しました。</p> <p>・留学生の転入手続をワンストップ窓口で実施したことに加え、処理の待ち時間を活用して交通ルールや防災、ごみの分別などの情報提供を行う暮らしの安心ガイダンスを開催したことにより、混雑の解消とスムーズな対応に努めました。（3回計54名参加）</p> <p>・平成29年度の区政運営方針を策定し、多くの方に見てもらうため、区役所内で配布・配架しました。また、区内コミセンなどで配架しました。（概要版：約3,500部）</p> <p>・区の将来ビジョンの策定に向け、天白区区民会議分科会において、区の課題や区のあるべき姿について話し合いました。（延べ68名参加）</p> <p>・区まちづくり基金（天白区）へ寄附を受領しました。（5件、3,394,991円）また、市長感謝状及び区長感謝状を授与しました。（2件）</p> <p>・自動販売機、マップ広告、広告付行政情報モニターを設置し、また、新たに広告付玄関マットを募集するなど広告収入等の自主財源を確保しました。</p> <p>【区役所窓口アンケートにおける満足度（「とても満足」「満足」の合計）】 99.1%（市全体97.2% 天白区前年度98.8%）</p>

平成29年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
10 区民のニーズや地域課題の把握（企画経理室・総務課・地域力推進推進室）	評価B
<p>◇天白区区民会議の開催 ◆区民アンケートの実施 ◇明日への提案箱 ◇地域課題やニーズを把握する学区担当制の実施</p> <p>【目標】 区民アンケートの回答率を向上させます。（平成28年度：45.1%）</p>	<p>・区民会議において総会を2回、分科会を2回開催し、区の課題や区のあるべき姿について参加者同士で話し合っていたいただき、その意見を聴取しました。</p> <p>・無作為抽出による20歳以上の男女1,000人を対象とした区民アンケートを実施しましたが、<u>アンケート回収率は45.1%から42.5%へと低下しました。</u></p> <p>・来庁者からの提案や意見を受け、各課室へ周知徹底したことを始め、区役所内に設置している表示をよりわかりやすく改善するなど、よりよい区役所、区民サービスに繋がる取組みを行った。その結果、職員の対応に対する「お礼」の意見を少数いただいた。</p> <p>・課長級職員全員と総務課、地域力推進室、企画経理室職員が2名ずつ各学区の担当となり、それぞれ会議（20回）や夏まつり等のイベント（47回）に参加し、地域の課題やニーズ等の情報の収集をしました。</p>
11 区政に関する広報・情報提供の充実（地域力推進室・企画経理室）	評価B
<p>◆広報なごや区版の発行 ◆その他メディアによる情報提供 ◆行政情報モニターの設置</p> <p>【目標】 行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されていると答える人の割合を高めます。（区民アンケート結果 平成28年度：35.2%）</p>	<p>・広報なごや区版では、特集記事として「巨大地震・あなたのお家は大丈夫ですか？（8月）」「てんぱく音楽祭（1月）」「いつまでも健康で暮らすために（2月）」など、時期に応じた情報や啓発記事を掲載しました。</p> <p>・フェイスブックではイベント情報などを発信し、その他のメディアへの情報提供にも努め、区民アンケートで「行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されている」と答える人の割合を高めることを目指しました。</p> <p>・区役所1階の待合スペースに設置したモニターにより、イベント・講座の参加者募集や市民課における手続き等の区政情報を提供しました。（情報提供数：82件）</p> <p>【行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されていると答えた人の割合】 <u>32.2%</u></p>
12 天白区のPR活動（企画経理室・地域力推進室）	評価A
<p>◆区のキャッチフレーズロゴ利用の推進 ◆区主催のイベントにマスコットキャラクター「かぼっち」の参加及びかぼっち着ぐるみの地域行事等への貸出 ◆マスコットキャラクター「かぼっち」を活用した区主催の行事、学区のイベント等の紹介 ◆新入学児童に対する反射材キーホルダーの配付</p> <p>【目標】 天白区に愛着を感じる人の割合について80%以上を目指します。（平成29年度区民アンケートで調査予定）</p>	<p>・オリジナル名刺（表面に区のキャッチフレーズロゴ、裏面にかぼっちと「写真で見る天白区」を印刷）を作成し、区政協力委員、民生委員・児童委員の各委員に、オリジナル名刺を配付しました。会議資料に区のキャッチフレーズロゴ及びかぼっちイラストを積極的に活用し、区のPRを行いました。</p> <p>・交通・防犯キャンペーンや区主催行事に「かぼっち」が参加するとともに、学区や地元企業のイベント等に貸し出しをしました。</p> <p>・区内17学区の新入学児童、1500名に「かぼっち」のついている反射材を配布しました。（再掲）</p> <p>【天白区に愛着を感じる人の割合】 <u>85.2%</u></p>

平成29年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
13 地域の大学との連携・協力（名城大学・東海学園大学）（企画経理室・総務課）	評価A
<p>◇名城大学との連携・協力 ◇東海学園大学との連携・協力 ◆「天白区選挙サポーター」の登録及び活動の推進 ◇子どもに対する地域の取組み支援 ◇授産製品の販売活動の推進 ◇講習会等の協力（健康づくり、生涯学習等） ◇学生ボランティアの協力（クリーンウォーキング、区民まつり等） ◇留学生ワンストップ窓口の設置</p> <p>【目標】 「天白区選挙サポーター」登録者を10人以上にします。（平成28年度：4人）</p>	<p>・連携・協力協定に基づき、地域社会の発展に寄与する事業の調整を行い、実施しました。</p> <p>・「天白区選挙サポーター」の登録者数が11名となりました。</p> <p>・延べ8名の「天白区選挙サポーター」が、名古屋市長選、衆議院議員総選挙の投開票事務に従事しました。</p> <p>・子どもに対する地域の取組支援については、2学区において学習サポートを実施しました。（再掲）</p> <p>・授産製品の移動販売（マーガレットマルシェ）を実施しました。（再掲）</p> <p>・クリーンキャンペーンは例年どおり多くの区民の皆様のご協力をいただき実施することができました。（再掲）</p>
14 天白区セイロン瓜プロジェクト（企画経理室・総務課・総務課（農政）・地域力推進室・南東部公害対策担当）	—（評価不能）
<p>◇学校における展開 ◇区内公共施設における展開 ◆情報の発信 ◇名城大学との連携</p> <p>【目標】 区民まつりのブース参加者における、セイロン瓜への興味・関心を持つ人の割合を50%以上とします。</p>	<p>・小学校2校において名城大学クマラ教授による特別授業を実施するとともに、小、中、特別支援学校においてセイロン瓜による緑のカーテンづくりが行われました。</p> <p>・警察、消防、コミセンを始めとする区内公共施設等にセイロン瓜の苗を提供し、その育成支援を通じてセイロン瓜のPRを行いました。</p> <p>（区民まつりが衆議院議員総選挙のため中止となったことにより、アンケート調査は実施できませんでした。）</p>